

【なぜ近年の屋根材は安易に塗装してはいけないのか？】

幾度となく、当社の御案内をポストに投函させて頂き、誠に申し訳御座いませんでした。

なぜ、私が近年のアスベストの含まれていない屋根材について、ここまで皆様にお伝えし続けてきたのか？

答えは一つ **『皆様に間違った理解をしていただきたくないから』**です。

皆様が間違った理解をしてしまう原因は、リフォーム業者及び営業マンの**質の低さ**だと感じます。

アスベストの含まれていない屋根材は、含まれていたものに比べて**もろくなりました**。

この事をしっかりと踏まえて、どのような御提案ができるか？ **今、その提案力が問われています**。

正直に言います。 **近年の屋根の御提案は非常に難しい**です！

何が難しいのか？ **お客様に御理解いただく事が非常に難しい**のです！

その内容に御関心いただけた方々から沢山の問合せを頂きました。そして、このようなご要望を頂きました。

他業者で屋根塗装の提案をされたけど実際どうなのか？ もっと具体的な説明・事例・画像を見せて欲しい！

事例画像をお見せさせていただきますので、まずは視覚で感じてみて下さい。

【事例A：近年一番問題になっている屋根材です】



屋根材(スレート)本体が、ミルフィーユの様に層になって剥がれ崩れていく症状です。

この事例Aの屋根材に塗料を塗っていく事を想像してみてください！

このように仕上がると
思いますか？

そして長持ちすると思
いますか？



塗料メーカーも、塗膜の密着は
屋根材自体が安定している事
が大前提としています。

残念ですが！

答えは、NOです！

日頃ポストイング業務を行なっている際に、**この屋根材に塗装工事を行なってしまったお宅を良く目にします**。

どのような御提案を受けられたのか？ 疑問です。お話しさせていただいた方々の中には**知り合いの業者でそう**

されたしまったというケースもあるようです。大変お気の毒です。

是非裏面も御覧下さい。